



3月定例会



委員会レポート® 市長の所信表明9

会派代表•一般質問⑩

議案と審議② 予算特別委員会⑥

声のひろば20

北杜市ウォッチング@

令和6年度

一般会計予算

持続可能な財政運営のため

韓当初予算おもな事業

「北杜新時代・幸せ実感・チャレンジ北杜」

~5つのリーディングプロジェクトと成長戦略~

子育て・教育・若者 ~子どもの笑顔が自分の笑顔になるまち~

・保育事業および私立保育所等給食費補助金 10億5.633万円

保育園、認定こども園などの運営を行う。また、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、保育料第2子以降無 償化や、新たに副食費の恒常的な無償化を行う。

・小中学校給食事業および学校給食代替弁当補助金

本年度から、地元産の農産物、北杜市産プランド米などを取り入れた質の高い給食を恒常的に無償で提供する。 また、アレルギーなどのため、市が提供する学校給食を喫食することができず弁当を持参する児童または生徒の 保護者に対し、弁当持参回数に応じて費用の補助を行う。

・校内教育支援センター推進事業 2.902万円

不登校傾向および教室に入ることが困難な児童生徒の学びの場を確保し、学びたいと思ったときに学ぶことが できる環境を整えるとともに心の居場所を提供する。

健康・福祉 ~ともに、よりよく生きるまち~

・ほくと健康と福祉の集い開催事業

52万円

市制20周年記念として、健康に関する正しい知識を普及させる健康講座などを開催する。

・長期休みの子どもフードサポート事業 62万円

学校が長期休み中の給食が無い期間に、生活困窮世帯などの子どもに対し、家庭内の遊休食糧の収集および 配布を、認定NPO法人フードバンク山梨に委託して行う。

市民生活・文化 ~新たな価値を奏でる創造のまち~

・ふるさと納税推進事業 9億円

北杜ファンの増加を図るため、ふるさと納税パンフレットの作成、北杜市産の返礼品やお礼状を送付し、本市の 魅力を市外に発信する。

・八ヶ岳スケートセンター整備事業 1億2,704万円

スケートリンク内部を整備し、年間を通した新たなスポーツの拠点づくりを行う。

産業経済・観光 ~もっと、世界を魅了するまち~

・市産米ブランド化推進事業 2.182万円

県内屈指の「米どころ」である本市で生産されるコメの生産技術の向上を図り、高付加価値化を目指す。 また、米・食味分析鑑定コンクール国際大会を本市で開催する。

·森林病害虫等防除対策事業 2,803万円

アカマツやナラにおける森林病害虫のまん延および被害拡大の防止を図るため、伐採処理などの対策を推進する。

環境・都市基盤 ~安心をずっと、サステナブルなまち~

·消防団員活動推進事業 1億 518万円

団の再編、機能別団員の新設および団員報酬などの適正化により、本市の消防力を確保する。

·後期高齢者世帯電気料金高騰対策支援金支給事業 6,300万円

電気料金高騰による後期高齢者世帯の負担軽減を図るため、1世帯あたり1万2千円の支援金を支給する。

行革・その他 ~未来のために、チャレンジで変化を生み出す~

・新庁舎建設推進事業 545万円

市役所本庁舎の建設を推進するため、市民アンケート調査を実施する。

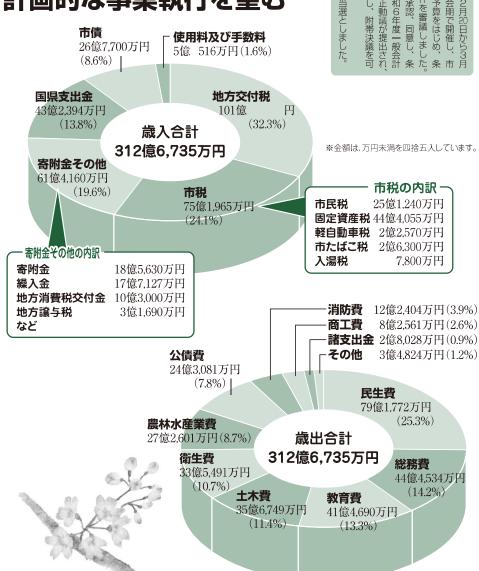
・スマート窓口推進事業 3.804万円

市民の基本情報を申請書に自動反映するシステムを導入する。

「書かない窓口」を構築し、市民サービスの向上と窓口業務の効率化を図る。

周年の大型予算子育で・福祉を充実

計画的な事業執行を望む



6年度当初予算

他原案は、質維持の給食

■一般会計

決すべきものとし、附 よびその他の原案を可 長報告にて修正動議お P7に掲載)

討 論

【修正案反対、 原案賛成】

将来を見据えた市政に対火大会に込められている。 先人たちへの感謝と想 のを寄せ合う気持ちが花 し大きく期待する。

【修正案賛成、その他の 志村 清

住民に 合事業は同意できない 【修正案賛成、 体制も強化すべき。 庁舎建設や中学校統 一番身近な総合支 その他の あ る

原案賛成]

花火大会は精査不足。

1

与及び費用弁償に関す ■会計年度任用職員の給 ■市民バス条例の一部改正

■体育施設条例の一部改正■市営住宅条例の一部改正

その他

※全員賛成で可決

■市道路線の認定及び廃組合規約の変更組合規約の変更

問

地権者とリゾ

設をされると認識。

現行の規定の ル以下での建設か。建物は高さ規制13メ

中で建

○=賛成 ×=反対

結

果

可決

可決

否決

可決

可決 可決

正する法律の施行に伴 ■地方自治法の一部を改 る条例の一部改正

■工事請負契約の締結

全員賛成で可決

答

■消防団員の定員、任免

給与、

服務等に関する

条例の一部改正

(損害賠償の額の決定)

同

専決処分

山章坂》丸 口《本》山

昭。茂。秀 一。樹。明

(須玉町)

答

50 年

(須玉町) (須玉町) ■職員給与条例等の

部

事(建築·機械設備)) こども園大規模改修工 (市立白州保育園·西部

※全員賛成で可決

■奥野山恩賜県有財産保

護組合議会議員

報

告

する条例

う関係条例の整理に関

算特別委員会委 案は公平性を保つための の説明は不十分。他の原 年ームが必要だが審議中 賛成討論 * 総合的に施策と財政のバ費無償化など評価でき、 ※修正案は賛成18、反対 制度設計に必要な予算。 ランスがとれた予算 【修正案賛成、 賛成17、反対21で可決修正案を除く原案は 1で可決 内田 俊彦 その他の 綿密なス

附帯決議への討論

は地方自治にそぐわない行わないことを求めるの 法で定める首長の権限 遅延しないよう地方自治 専決処分は事業執行が 秋山真一

賛成討論 進藤正文 性のある行政を望む。 内容。 市の権限を乱用せず十分疑問が残る独自政策を に協議し実行すべきとの 『算執行において、 成討論 進藤正文) 市民とつくる透明

行することが、市の財政帯決議の内容を理解し実

繰入金

7 億 3、

27

1万円

| 賛成討論 中山喜夫 | なることに期待する。 運営と市民の福祉向上と

もの。市民、議会、市の執行への留意事項を示す ※賛成17、反対2で可決 三位一体のもと、 法的効力はないが市政 ることを願う。 市政を

※全員賛成で可決 ■国民健康保険特別会計 【特別会計】 ほかフ会計

※全員賛成で可決 ■病院事業特別会計ほか 2 会計

■一般会計(第10号) 5年度補正予算

■一般会計(第11号) ※全員賛成で承認 億4 683万円

●おもな使いみち 庁舎建設基金積立金 5 億

小学校施設整備事業 8

●おもな財源 繰越金 6万円

み立ては再考すべき。 福祉、 灰療、

賛成討論 中山喜夫 した予算編成である。 臨時財政対策債を全額

※賛成17、 え資金は必要である。

反対討論 志村清 ▲ 11億4、 99万円

舎建設を優先した基金積 政を厚く活用すべき。庁 実や市民生活の応援に財

など財政健全化にも寄与 などへの積み立てを行う減額し、こども未来基金 **| 賛成討論 神田正人 |**

の設置実現。校内教育支 トできる居場所 支援センタ 小さな社会

けられない。今後を見据備えた庁舎の必要性は避 多い。また、災害機能を北杜市の将来は課題が

※全員賛成で可決 ほかフ会計

■介護保険条例の一部改

教育の充

反対2で可決

■国民健康保険特別会計

賛成討論 である学校で個々を尊重 となることを願う しサポー 内田俊彦

額の引き下

行う必要がある。 高齢化率は

ズ設置条例の制定

し利用者目線に立った整 像できない。情報を共有 民交流の場という姿が想 備を進めるべき。 賛成討論 齊藤功文

反対討論 保坂多枝子 頼関係を大切にすること。 点となることを目指す した新たな生涯学習の拠図書館サービスを維持 丁寧な説明をし、信 b

行政のスリム化は不可

市民のくらしは

基金の取り崩しは慎重に 少子化で財源確保も懸念。 介護を要する人も増加 さを増している。保険料額の引き下げなど、厳し べきでない 保坂多枝子)

※賛成17、反対2で可決

これまでの説明では市

の拠点とするためには議が示されていない。地域 論や意見集約が必要。

品などの物価高騰や年金 食料 名は軽視できない 考えるが、多くの市民署る可能性のある施設だと な説明が必要である。 より地域貢献に寄与す

■コミュニティ 40%に近い コモン もある。広く市民は事を仕損じる」 にするのか、市民と議論必要だが、どのような場 必要だが、どのような場域課題対応の新たな場は 反対討論 野中真理子 は事を仕損じる」の言葉民の世論であり「急いて から話し合うべき。 反対討論 志村 清 図書館機能の充実や地 6200余の署名が市 広く市民と原点

が全くされていない。 ※賛成1、 反対18で否決



は求めない ではないため謝罪 道各社に抗議を行うべき を固めたか。 程度の地元雇用を予定か 200億円か。 締結する予定はない。 契約を結ぶ予定か。 であると思う るものではな ラストが4月に土地賃借 内容があるならば、 定か。 内容があるならば、報報道内容に事実でな年でデライエ... 00億円か。250人定か。 総事業費約 まったく決まってい 9月末の見込み。 流動的ではあるが いつか。 債務整理が完了する 説明の場を設ける。 現在調整中。 わせができている。 土地契約期間は50年 市で提供し 水道の拡大方針 以上の契約です 事業ではな と理解。 や訂正 4月に 賛否のあった議案等(議長を除く) 真理子 正真正敏一功 案 令和5年度北杜市一般会計補正予算(第11号 北杜市介護保険条例の一部を改正する条例 北杜市コミュニティ・コモンズ設置条例の制定

関する条例の一部改正 ※全員賛成で同意

■水道事業給水条例及び 改正

清水 德生

教育長

質問と副市長の答弁

井出一司議員の

を定める条例等の 及び運営に関する基準護支援等の事業の人員 事項並びに指定居宅介者の指定に関し必要な

部

及び水道技術管理者に 水道の布設工事監督者

現時点では公言でき

・ラスト

ホテル建設はリゾ

答

市の

■手数料条例の一部改正

■眞原小山平恩賜林保護

財産区管理会委員

(武川

町

め緊急質問を行いたい。行し議会軽視と鑑みるた

答 のは 問答

長坂 高明(武川町財産区管理会委員

(武川町)

●理由 八ヶ岳リゾート 住民の関心事である。議 住民の関心事である。議

ポンプ車の点検

護財産区管理会委員

■松尾山恩賜県有財産保

■八ヶ岳リゾートアウト

レット跡地活用に係る

答

■武川恩賜県有財産保護 浅川 韶三(須玉町)

●提案者

井出一司

問

報道について

|指定居宅介護支援事業

教育長

德%

(高根町)

※賛成多数で同意

間

05● HOKUTO GIKAI DAYORI 令和6年3月定例会

令和6年度北杜市一般会計予算修正案

令和6年度北杜市一般会計予算(修正した部分を除く)

令和6年度北杜市一般会計予算に対する附帯決議

令和6年度予算 特別委員会

に井出一司議員を選任しました委員会を設置し、委員長に清令和6年度当初予算を審査 『水進議員、『するため、 る 談窓 \Box など

などの予算12件を審査し 一般会計および特別会計 た。 結果は次のとおり。 おもな質疑答弁お

の間に

新庁舎建設

推進事

配置

る

答

年度は方向性を定

7

ンケー

ト調査は。

施し、

そ

める市民アンケ

トを実

を 取 り 基 る。接基金を新たに繰り入 答 な共施設整備基金を 公共施設整備基金を 取り崩している理由は。 金から

答措の

0

必要性

度の費用は不

の詳し

細と6年度の予算

問 方法は。 問 めた。 につ どを訪問し利用促進に努 の作 の作成イメージと配布移住定住ガイドブッた。今後も継続する。 5年度は高等学校なついてPRの必要は。

am .

長距離通学を支援

者のインタビューなども 若者目線に合わせた移は を など p

> 副委員 長別 **間** 個人住民税におけ **答** 影響額は約7千戸 **答** 影響額は約7千戸 問

対象は 職員資格取得助成金

象とす の資格 答 料や資格登録 g格登録料などを対^{治取得に必要な受講}が護士などの専門職 る。

答 16組策正等 いた 自主防災組織におよび今後の周知は。 および今後の周知は。 も出前塾などで取り組 策定数 今 後 Zx

問

旧八ヶ岳ア

ール関係の弁護士費 旧八ヶ岳アウトレッ 明八ヶ岳アウトレッ での後、市民意見

0

聴取

間 地域委員会の予算支援を行う。)予算使 対す

いる。 算でも減額を行ってい 算でも減額を行っている し決定している。他の予 し決定している。他の予 答 各事業 理解を得て

応は。 実施時 問 期と総書かな 合い 支所窓口 *o* □ 対の

を予定。長坂総合支所にを発行できる機器の導工を発行できる機器の導工 答 に入書

するため計上した。新たに必要な交渉を依頼 額として減額。 6年度は P P

一方円と 画でで 答 今後2年半の工事切りの人のである。

進事 問 亩 事業費の委託先と増短 成年後見制度利用9 は 額促

答 継続して北杜市社協への委託を予定。相談件への委託を予定。相談件への委託を予定。相談件制の重要性を踏まえ、機制の重要性を踏まえ、機能強化を図る必要がある。 記書利用規助事業の内して、大きにより、

める。 ス間 が

応は。 と対象者 ケア

も設置予定で ある。

る 改めて募集を予定してたさず、不採用とし たさず、不採用とした。 GX推進事業に係る PA事業の進捗状況は。 今後2年半の工事期 今後2年半の工事期 である。新電力会社は

容と周知方法は。

ーなどを通じて周知な容組合やケアマネーで 容組合でを助成。E 答 回 5 知を進 0 ジ 理 0

実施す を Ź

答

予算を計上。対象者が増算を基に人口割合により

どで対応する。加した場合は補正予算な 0

9 V 幼児期 ては。 0 教育、

ャ美円 つ問 T ンケ

を行う。

指定管 施設の今 で管理し、 6年度は農業振興課 理者へ

家者増加の場合の対ア助成事業の見込みかん患者アピアラン

曲は

で支援事業計で 画

、こ園や保護者からの保育園の環境整備に

活動・生活支援促進機会 小淵沢町大滝高齢者

答

設計完了

につ

ついて今後の予定は。トグラウンド測量設計

R事業の 増 額

問

善を行っ

開の補助を 相助金は。 単数シェン

ル

夕

設置

令和6年3月定例会 HOKUTO GIKAI DAYORI●06

200世帯を対象とするの子育て支援などの実施の子育て支援などの実施

7年度は新 、運営を 任 规

答理問

静 圌 な 0 人

0

0

万

人の

都市でP

Ŕ

現在の体制で引き続き 業 チ

四の策定に は告を予定している。 との申請関係の改善点は。 をの申請関係の改善点は。 を対要綱を一部改正

実施域 金の上乗せは考えていたが市の上乗せは考えている。維助金も同額とする。維助金が36万円の上が3万円の上が3万円の上が3万円の上が3万円の上が3万円の上が3万円の上が3万円の上が3万円の上が3万円の上が3万円の 補

ト新規購入について、国 県の補助金活用の検討は。 県の補助金活用の検討は。 備基金を活用し対応する。 備基金を活用し対応する。 がグラウンド測量及十 ンドグラウンド測量及十

入路測量設計業務の業 どの る。 意見も踏まえ、検討設計完了後、現場な 詳場組進

テニ トスコート いる。 ·付近駐

7年度を予定して 車場予定地の進入路に係 る設計業務。

谷と理由は次のとおり。 ・ ・ ・ ・ ・ 修正内 ・ 修正動議

K

修正動議一般会計予算に対する 提出者 大芝正和

総 6 額

万か

4千円を減額する。 らそれぞれ1、16 最入歳出予算の終

【修正理由】

20周年記念の花火大会 りの一過性の事業であり、 りの一過性の事業であり、 物価高騰により生活が困 物価高騰により生活が困

成の討論] 動議反対、 原案賛

の原案反対の の討論]

使い方を変えるべれの増進であり、 ない。 意識から 増進であり、財政の 市の任務は住民短

B

を見据え、大々的に執行業である。未来への効果セプトに大きく繋がる事 のコ

記念花火は市 民

他

【修正動議賛成、そのする価値と意義がある。

もやるべきでは

俊彦

予算

:の専決処分を行わな法定受託事務を除く

反対討

【集案理由】
【提案理由】
持続可能な財政運営を持続可能な財政運営を行うには、計画的な事業スキームの作成、事業執行、予想される課題の対応が必須である。しかし、当委員会での説明は不十分であり市民に混乱と不 安を招 Ď で あ る

の福

の原案賛成の討論】 その他

あるが、総合的に見て業への市の姿勢に疑問 るが、総合的に見てバヘの市の姿勢に疑問は、多様な意見がある事でといいる。

事 (4) 業 G X

口

ジ

エ

ク

費

帯決議の提出がある提案理由と内容は次の 算案採決終了 殿の提出があった案採決終了後、 0 た附

業 (7) 業 費 中 費

中学

校適正

規模推進事

附帯決議一般会計予算に対する

3、法定受託事務を除く 3、法定受託事務を除く 2、予算執行後も各事業

後

●提出者

(内容)

0

民

へ執

の説明 の説明

責た

な点あ

としないため事業執あり。将来への負の、効果の説明も曖昧

遺産としな

賛成討論 進藤正文 は慎重にす ŧ

日ル跡地活用に係る事業 (3)八ヶ岳アウトレットモ (3)八ヶ岳アウトレットモ が得られた後、適切な時 が得られた後、適切な時 が得られた後、適切な時 A太陽光発 * 説明 解した執行を望む。 では附帯決議の内容を 対1で可決すべき 附帯決議は賛成8、 男が不十分。予算執行 厅舎建設推進事業など 中民生活に大切な予算。 きも の反 理

(6) 業 (5) 電 費 土 事

地利用

審議会開催事

業による)

まちづ

計

画推

問 一般被保険者療養給■国民健康保険特別会計 理由 付費 が減額となって でいる

者数が減少したため。 とないでは、これでは、 を変え、の移行や社会保 を変え、の移行や社会保 を変え、の移行や社会保 を変え、の移行や社会保 団塊世

問 一般介護予防事 一般介護保険特別会計

間 一般介護予防事業の 高齢者通いの場事業など の補助金申請などへのサ ボート体制は。

ければいい。
は的強制力はなく何の
法的強制力はなく何の 答 報告書作成などが負担となり、本来の目的である事業ができなくなることは避けたい。今後は詳しい説明をしつつ書類

賛成討論 ければいい。 ないのであ

事業立案に疑問。

規模

秋山真一

■後期高齢者医療特別会 **間** 旧八ヶ岳アウ ■水道事業会計

■新エネルギー事業特別 ■居宅介護支援事業特別

■辺見診療所特別会計

答

現在、

具体

:的な計

画

どはあるのか

検討

て、

な資

i

年度予算では関連経費は内容は伺っていない。 6

■財産区特別会計 ものと決定した。※全員賛成で可決すべき

き

■下水道事業会計

な

企業会計

問 看護師奨学金貸仕 ■病院事業特別会計 状況は。 の実績と今後 Ő

2 名、 ある。 を予定している。で7名、甲陽病院で 答 5 年 6年度は塩川 甲 -陽病院で丁度は塩川 病 名で 病院

して

る。

する施設の一般的な処理 間 大量の処理水が発生

置し、流量調整をし、処各施設などで貯留槽を設ある。設備がない場合はある。 あておき、順大 大法の考えは。 設備を整えて [°] 設備がない場合は を整えている施設も おき、順次処理する 貯留 **型理する**

※全員賛成で可決す も のと決定 した



委員

おもな質疑・討論の内容は次のとおり

常任委員会 ◎秋山 真一 ○神田 正人 髙見澤伸光 志村 清 福井 俊克 野中真理子 内田 俊彦

を取

人れ

た。

週3日の予

3日の予約型デマンド地区の意見を踏まえ、

の利用者

の考えは。

報酬である。

改正につ

いて明野地

審査し、 と決定した **香し、可決す。**付託された事件 た事件 べきもの 15件を

■市民バス条例の一 一部改

う関係条例の整理に関 正する法律の施行に伴 ■地方自治法の一部を改

利用促進を図るデマンドバス(イメージ)

るが、 答の 場合、議会の同意を要すする金額が30万円以上の 計との取り

か。

答 一般会計と状況が異

■職員給与条例等の一部

■消防団員の定員、任免、 給与、 服務等に関する

条例の一部改正 部長、 ・国の基準に基づ部長、班長、団の 員報

ものか。 遇は、 分団長以下 国の基準に基づ H 員 の処 づく

答

組合規約の の変更出町村総合事務

進

問 過3日は利用者の

週3日は利

用者の

利

デマンド

利用者への周知、

、の周知、利・の実施に伴

○清水 井出 加藤 紀雄 保坂多枝子

用促進を図る。

常任委員会 ◎清水 敏行 中山 喜夫 齊藤 功文

審査し、 と決定した。 査し、可決すべきもの付託された事件3件を

問

職員賠償責任を免除

する条例

■介護保険条例の一部改 正

病院会計と一

般会

扱

V

は異なる

答 急激な保険料の類の 向けた基金の繰入は。 りた基金の繰入は。 介護料の負担軽減 軽減に

いくよう考える。崩し、負担の抑制をして を防ぐため、 徐々に取り 増額

反対討論 清水 進

用する考えは。

制度とするには公費負担図り、本当に持続可能なを抑えつつ制度の充実を 割合を増やすべきだ。 保険料・利用料の高騰

金取り崩しは熟慮すべき。 実した制度とするため基 とするため基 増額 | 賛成討論 保坂多枝子 で最低の保険料だ。 しても県内の 市の 中

■指定居宅介護支援事業 及び運営に関する基準護支援等の事業の人員事項並びに指定居宅介 改正 を定める条例等の 者の指定に関し必要な 部

崇

大芝 正和

検討事 置する。 を行う際に検討委員会の 答 の役割と確認方法は。 事業所の検討委員 して各事業者の運営指導 するため検討委員会を設 サ 項などを確認する 市は指定権者と ビスの質を確保 検討委員会

■体育施設条例の一部改 正

問 長坂スポ ウスを災害時に活 ッ 公園 ク

審査し、可決する と決定した。 可決すべきも

関する条例の一部改正 及び水道技術管理者に水道の布設工事監督者

答 問 補助金の 水道の施設整備な 管轄は。

■水道事業給水条例及び 答今後は、 極的に改修す に道路メンテ

使用できる シャ ワ ーの設定を変更 にす

る。

l

管となる。

管理などは、

「水道はこれ 環境省の所

国土交通省、

あったため、所符まで国土交通省の

の所管で

所管が

水道一体化となり、

相乗

令和6年3月定例会 HOKUTO GIKAI DAYORI●08

問

の

一部改

答 横手南団地の駐車 地の ■市営住宅条例 正

後

0

跡

効果が期待される。

長坂スポーツ公園クラブハウス

横手南田 横手団地解体

車

場

解体予定の横手団地

常任委員会

小林 勉

正文

堅志 秋山



件3件を

Ō

長坂跨線人道橋 積 を

止

活用し、安全に通行で として国の交付金などを 交付金などを活用し、 安全に通行でき ナンス事業 橋梁と同様 る考えは。

施することとしました。化を、令和6年度から実要性から、恒常的な無償

により、 併せて、

やむを得ず学校

ンバウンド誘客を実施 と位置付け 一心に、積極的なインた。今後もアジア ٨ ウ ン 、 台湾

給食費・副食費の恒常的な無償化

「PPA事業」による電気料金の削減分を市民に 還元することとしており、 令和6年度から新たに、 工ネルギー価格高騰に伴 う電気料値上げの影響を 受ける、75歳以上の高齢 者世帯に最大1万2千円 し、別でまた「 う、整備して - 1 まる - 1 また - 1 また - 1 また - 1 また - 1 まかない窓口 - 1 まの手続き時間 - 1 まの手続き時間 - 1 まの手続き時間 - 1 まの手続き時間

観光振興の取り組み

べトナム、タイを対象に してきました。そのよう してきました。そのよう な中、「タイ国際協力開 発機構」で実施するタイ 人ボランティア派遣プロ グラムにより、観光コー グラムにより、観光コー しました。今 圏を中 市では、 令 和 5

⑥ DX推進事業

て

いきます。

シシティ 具合報告などができるよ 真合報告などができるよい、各種証明書の申請、 施設やイベントの予約、 カウントの機能拡充を行め、市の公式LINEアなどのDXを推進するたない。

市長就任から4年目

市制施行20年の記念の年を、市民 の皆さまと共に祝い、飛躍の年と

なるよう誠心誠意取り組みます

請により職員3名を被災を、また国などからの要

今回の地震地に派遣しまり 地震を踏 ま

所信表明

0.0



トイレトレーラーを派遣 芸術・文化・スポ発行や特別番組の 芸術 スポ ル国際大

胆な施策を講じてきま の支援に始まり、 「産業創出」 この3年間、コロナ禍で苦しむ市民や事業者へ ・行政改革大綱」 「行政改革」を柱とした. 彎」の策定や、「子育て支援」「第3次北杜市総合計画」と 独自の

きるまちづくりを全力で進めていきます。 これからも市民の皆さま、 誰もが幸せを実感で

市政の

支援と災害への備え能登半島地震への

を令和6年度当初でなどを含めた、関連 備、 災害に備えたイ 計上しました。 消防団員の処遇改善

記念事業20周年

条行や特別番組の制作、 を記念式典では、姉妹 都市の大韓民国抱川市か ら交流団を招き、盛大に 原催するほか、記念誌の 記念イベント、「米・食味分 Ÿ Ó

設置に対する補助の新設、 設置に対する補助限度額引 き上げ、耐震シェルター き上げ、耐震シェルター ネスコエコパーなそのほか、南アリネスコエコパーないのでのであり、南アリネスコエコパーないのではか、南アリスのほか、南アリスコエコパーない。 とができるよう、 さまと共に築いて さまと共に築いていくこの新たな未来を市民の皆 醸成を図りながら、 催し物も開催していきま を迎えることから、各種 機運を高めていきます」ができるよう、20周年 シビックプライド こうした事業を通じ などを開催します 甲武信ユ 甲武信 ルプスユ クも5年 本市

0

援も新たに行

います。

い子を持つ保護者への給食の提供を受けられ

支な



ンフラ整

SINCE 2004 20周年記念ロゴを活用し周知に努めます

4

の取り組みゼロカーボ

め、短期的に学校給食費経済的負担を軽減するたこれまで子育て世帯の

予算に 20th AMINERS

プロジェク・市が進める

「GX推進

クト

では

3 新たな少子化対策

さらなる少子化対策の を実施してきましたが や保育園の副食費無償化

化に取り組みの短縮と窓口

木造住宅の耐震化は

喫緊の課題

望気 重の声





室内に安心な空間を作る耐震シェルターの実例

日本版ライドシェアを注視

答

機能を強化する方針

水道管路の耐震適合率現状

造 避難場所などの整備拡充は

も繁忙期や夜間のタクン・マーニ転免許証を返納できない。観光地で転免許証を返納できない。観光地でいる。また、高齢者が安心して運り、この2支炎遅やタクシー不足は

問

答

質

答問 度に

防災備蓄倉庫の整備状況は

喜夫

「6月)、7年度に10カ所に設置に11カ所、7年度に10カ所に設置完了。6年 タクシー不足の解消は 一般質問

**

令和6年3月定例会 HOKUTO GIKAI DAYORI●10

Answer

思うように進んでいない。 の対し、としては名というに、高齢化、 の対し、の進展で、家屋の耐震補強は、 の方、千戸以上の住宅が倒壊し、 の方、手戸以上の住宅が倒壊し、 答 問 市実施の耐震診断の状況は。 4年度末まで

ク 答問

加わって

いる

自治体間の相互派遣ネッ

Ò

動 答

動向を注視する。
というのではいました、ライドシェアの実証実験は。

-シェアの

答

一資金や理解不足が課題 |NPO法人意見交換会は

イレト

は

他市他県との避難協定は

市

問

保育園の民営化は

|答||計画的に整備している

問

市内全域でのタクシ

-対策は。

ŧ

応は研究す 答

%強が砂塵対策必要、

対

問

防災設備、避難所の現状は

答

市内のタクシ

事

業者間の協力・

クシー不足対策は。

連携を図っていく

問刻

今夏、清里地域で予想され

るタ

男な箇所と割る

緊急離着時

、利用状況など看時に対策が必

合

適合率13・1%

答

水道管路対象は1

4

9

km

問 5 断 4 9戸 受け 耐震補強工事の実績は。

を

18 **答** 年 改修または建替え工事は、平 F

年度から補助対象とす

紙おむつなど備えている。 間仕切りや専用室、粉・液体ミ

答問定答問答問答問

当面は1園から2園程度を予指定管理導入予定の保育園数は。

答

台湾からの観光客は9割

が 地方

リピ

トの想定は。

の分散型が顕著。雪遊びや星空観ーターで、定番ルートは少なく、地方

特別な体験を現地広告

や察

指針策定後、早期導入を目指す。指定管理者制度の導入時期は。丁寧に説明し不安解消に努めた。

処遇のまま他の公立保育園に勤

導入後の職員の処遇は。

人の希望を聞き取

従前

S など、

NSで発信して

一務す

プランが定番化

しており、新たな観光 いる。タイは、

来日

体系を構築する 工夫を凝らした運行

> 答 支援策検討する 問 空き家対策・予防は

空き家対策として、空き家バン

を 魅

重視。ベト

・ナムは、

東京、富士山、京

Ш

力を盛り込んだ旅行商品、 が求められている。桜や山岳景観の

ー万人を習… は子どもから大人まで含は子どもから大人まで含まった。 は子どもから大人まで含まった。

な

が市

防止の観点での新たな取り クの利用は拡大しているが、

組み然

必要と考える

6年度の予算措置は

と民 で

人口4万5千人弱の市の中

万人を超えている。

割強

民営化に不安あり

保護者説明会の状況は。

っている。観光振興によるなから、インバウンドの空

地域活性などの地域活性など

な

化

一般質問

್ ೧೮೫೫ ಕರ್ನಾಹಕಾ

髙見澤伸光

一般質問

点点

輿水

ながら、インバウンド

は急務と言える。

台湾、タイ、ベトナムからの観光

耐震シェルター設置の補助は、度から令和4年度末まで30

耐震性 な 6 L 42戸 の 判 定 定がは診 成 袋 答 問

答問㎡ 答 指定避難所は6㎡。 指定避難易所は多人員基準は。避難場所の収容人員基準は。 市、東京都羽村市などと締結。富士吉田市、静岡県牧之原

避難所の乳幼児向け準備は、 10

答

5年度内の策定を目指

Ļ

作

保育園民営化指針の策定状況は

丁寧な説明で不安を解消する

や理

解不足などが課題

〇法人から意見と要望

答

8項目を質問、

運営資金面

アンケー

ト内容と結果は。

ル を進めている 保護者アンケー 通園している保育園に満足が トの結果は

業

N P 答 してほしいと要望が出さ 〇法人への事業委託を して可能な部分

検

討

K 8

星見里の声

な方がチャレンジ

きる制度の

構築

るの

広報紙や

ホ

『運転免許返納割』が適用さ

答

市内のタクシ

事業者で

答

が必要なため、広く周知

|答||認知度向上に努める 問 インバウンド戦略は

国内では魅力的な観光地と評価され誘致を開始した。清里、小淵沢などは、致元年」と、積極的な外国人観光客致元年」と、積極的な外国人観光客

)状況は。 回を開催 委員会5回、ワ L 先日、提言書をい キンググループ

提言内容と市の考えは、

い 15 答

民間のノウハウを活かした保育園を

の 問 に近い本市の優位性を生かしたい。 都などへの団体旅行が中心。富士

北杜市清里地域活性化委員会

答 清里の開拓精神や日本離れした高原のイメージなどを清里の価値と位置づけ、「清里に関わる人、住んでかれている。清里ファンミーティングの時催、旧ピクニックバスの活用、JR小海線と連携した新企画など、具体的な事業プランが示されている。さまざな事業プランが示されている。さまでない。 などでご相談いただきたい。変更することは可能なので、窓口院診察であれば午前中の予約に系を構築していく。定期的な通 答 要望などを把握する中で運行 などを把握する中で運行体今後、通院時の時間設定は

運転免許証を持たない方に 空き店舗の活用、 空き家

ンク」拡充の次のステップに位置答 空き店舗物件は「空き家バンク協力会との検討状況は。

付けた。支援策を検討す

り組みをしては。 7ク登録促進の取し、空き家未然防加し、家族会議な加し、北地建

己申告制で『運転経歴証明書』く取り組みが行われているが、自タクシーの運賃を10%を割り引

É

問

シーの運賃を10%を割り引運転免許証を返納した方は

との協議を 先進自治体の状況や 導入 ゃ Š 布 他部 方

家財処分とリ

がらがら

る病院の診察への対策は。

止や空き家バンク登録促進どの場を創出し、空き家未? 物の や空き家バンク登録促進の取の場を創出し、空き家未然防の項目を追加し、家族会議が 終活ノ

答 歳出の削減に努める。より効果的な事業実施 に低下 いる 財政健全化

表 質

答 問 最適配置に努める 公共施設個別計画は

10 行政センタ 生活圏、地理要因に配慮す 総合支所の複合化は。 町村の平均化が目標なの に移行させる。 る か

答問答問

体的な市民説明は。 図書館再編のビジョンが不明確

答

日常生活サ

- ビスの

確保

たな政策でV字回復に期待し が、出生数は伸び悩んでいる。

た 新

給食費、

副食費無償化

の影

駅活用の今後の取り組みは。

R長坂駅西地域の活用は

令和6年度当初予算は

20周年、飛躍の年を

北杜クラブ

目指す

80

3

ニティ・コモンズ」の周

知に

活用や将来の地域のありたい姿のアクセスや利便性が向上、駅の図る「地域拠点区域」、長坂駅と安定的な生活圏の維持・形成を

子育て支援センタ

は

化

など検討を進める。

答 響額

給食

は

約

億

7

00万円、

計で約1、000万円1、保育園副食費は市

|| 持続可能な森林・林業の推進は

と見込んで 立、私立合計で約1、

いる

無償化をす

る当面の

間

2

とは

|補助制度を創設

12月定例会代表質問の答

など 検討が必要 他施設との複合 1년 事業集約 で

人口減の状況を考

答 問 努 答 具 問

は

28 計画のスピー -が遅いの

の適正化を 踏まえ施設 の答問 社会変化を)長期計画。

答 人件費は給与改定など 関 行政をスリム化させ、 関 行政をの投資は積極的 が 発展への投資は積極的 では。

人件費·

ゃ

発展への投資は積極的に推進。

答 構築は。 ク 問 施 設配置に 適切な シティ

努め á

基金、市債残高の改善額が2分 主要事業などは除外して スの劣化を招くのでは。

いる

コンパ

問

20周年記念事業に多額の事業費

図る

増加。職員も若干の増加

人件費は給与改定などで大幅に

答 を充て

飛躍の年となるよう取り組む。

きでは無いのでは。

リングは限界がある。

住民

#

年度の検

に応じた費用を交付し支援す補助制度を創設し弁当持アレルギーの児童生徒支援は。

の取り扱いが最適と考える。

保育園副食費も学校給食

市民が集える拠点づくりを 聞き、新たな収り引んでは、木材活用の専門家の意見をは、木材活用の専門家の意見を

ているとのことだが、5年度の聞き、新たな取り組みを検討 討内容と今後の計画は、

費を検討してきた。市・県産材の 業アドバイザーを委嘱、木材:答 専門的知識を有する森林: り組みに補助制度を創設 消産

定する。

に向けて具体的な対策方針 校の再編整備も考慮

児童・生徒数の推移や

しつつ、

統合学

食センタ

統合の考えは

は 一般質問

た徹底



問 JR長坂駅西地域の活用は

駅の将来像など検討

答一少子化対策の重要な施策

子育て支援策を推進して

井出

一司

一般質問



萩山

俊和

会議録検索システム・議会中継録画配信 をご活用ください。 北杜市議会 Q.検索

答 問 収益力向上を推進 観光政策は

6 **答問** 千 約24万人減。 -人、令和元年は約峡北圏域で、令和4 宿泊数、令和元年との比較は。 和4 84年は約 60 人万

答 問 ブランド力を強化し滞在型観光 長期滞在の取り 組みは。

答問答問 につながる取り組みを推進す 長の海外セー ルスの状況 は

3カ国、延べ15日間。

SNSなどの活用は。 台湾は約4千人のフォロワ

獲得。 タイにも力を入れている。 を

答問 情報などPR進める。 現状分析と新たな施策は。 静岡県からの来訪者が増加 観

野辺山、佐久方面の検討は。 小海線の利用促進を図る。

障がい 福祉政策は

答

答 答 問 など、基本目標を組み替えた。 見直しや強化したポイン インクル 下は。

答

共に認め合える地域を目指す

学校、歩バリアフ 歩道などで整備を実施 シブ(包括)社会実現 化の状況は。 答

北杜クラブ

問こどもランド・パ

意味 建設方針は。また、事業白紙化の

規定予算では一体 的整備は困 難

答

市民の理解は得られたのか し進め

災害に対する体制強化は。 相談しやすい体制は。 「かざぐるま」が悩みに対応

ボッチャ体験会など 家族交流の場の設定に努める 家族などへのサポ 共に認め合える地域を目指す。 支え合いの気運づくりは 個別避難計画作成を進め対応。 パラスポ ツの推進は。 継続

答問答問答問答問答問答問





は

事業費は精査して計上する

と判断、事業を見直

精査し、丁寧に説明 こどもランドは施設や運営形態 今後の進め方は。

し予算計上

4

る

組合議会報告

▼山梨県市町村総合事務組■その他

峡北広域行

同

合規約の変更

公平委員会委員

和男

(甲斐市)

第1回定例会 21日に開催され、

原案のとおり可決、 例等13件について審議し 同意さ 条

■第1回定例会

2月22日に開催され、

原案のとおり可決されま

Ĺ

条例

後期高齢者医療に関する

常備消防特別会計 (第2号)

▼ごみ処理特別会計

(第2

号

号

し尿処理特別会計

6年度当初予算

▼し尿処理特別会計

常備消防特別会計 一般会計

● 条例 れました ▼特別職報酬等審議会条例

例等

件につ

いて審議

▼職員給与条例等の一部改 の制定

消防本部及び消防署の設正

正 置に関する条例の一部改

> 会計年度任用職員の給与 条例の一部改正

5年度補正予算 号 (第 3

5年度補正予算

例の一部改正 及び費用弁償に関する条

(第₂

6年度当初予算 一般会計 一般会計 特別会計(第2号) (第2号)

後期高齢者医療広域連合議会 条 会議録掲載は 6月上旬を予定



※3月定例会の

しています。

今回の職員派遣の

体 験

発

表

答

国・県や

他市の動向を注視す

取り組んだ事業内容

問

ユネスコエコパークの周知は

取り組んだ。保育園業務支援システ を定めた。5年度末までに、3各 3つの方向性を示し、49

施策に この施策

減災力の強いまちづくりは

地域減災リーダー

を認定



公明党 進藤 正文

2024年1月3日トイレトレーラーの派遣

問 ユネスコエ 村高校と共同 村高校と共同 中斐駒ケ

高校と共同で、

みずがき湖の美

化北

答 問

書かない窓口の構築、

Ν

6年度の事業内容は。

成システム導入など ム、A ーチャットボット、

を図って

きた 議事録作

相談できるシステム構築、子育て支援申請・予約サービスの導入、自宅から

甲斐駒ケ 自然保護の取り

岳の外来植物駆除。

組みは。

ユネスコエコパ

クの周知

は

アプリを導入する。

マイナンバ

ーカードの普及は

6年度、道の駅はく

しゅう

やに

申広

張申

請サポート」を実施する。職員が自宅などに訪問す

出

答||認知度向上に努める

問 |道路管理に通報システムは

答 問

張授業」を開催している。

地元企業の協力を得て「水育 小中学校の環境教育は。

Ĕ

問

市制20周年の取り組みは

インバウンド誘客への活用は

斐源氏祭りで周知に努める。 告塔を設置、浅尾ダイコンまつり

答 トロー 市道は1、089㎞。日道路維持管理の課題は。 ルや監視が重要。 ㎞。日常の道路

市の清流や花への関心が高かった。答のアジア諸国でのセールスでは、

本

答

姉妹都市の交流団を招く

ユ

答

広報紙などを活用、市制20周年の周知は、

区長会など

ネスコ認定をPRに生かす。

|答||導入を予定している

答問

七尾市

4

人の職員とト

イレ

珠洲市などに3人の職員

問

答

献につながる返礼品に移りつつある

月、登山道整備の体験型返礼

念誌の発行、特別番組の制作、市交流団を招き盛大に開催・

催す

3

大記

花

会などを計画して

いる

記念誌は各戸配布と

電子版の配

記念冊子の発行予定は。

最近は寄付者の意向が、地域貢 ふるさと納税への関連付け

答 問

は

を通じて周知する。

記念事業の内容は

月の記念式典に大韓民国抱

能登半島地震への職員派遣は、

を派遣した

「災害関連死」対策は。

康管理、スペ

家具倒壊対策は。官理、スペース確保が大切。

の活用状況は。 F ラレコ・ロードマネージャ

品募集を開始。 昨年6月、登山

集 答 台のドライブレコーダーでデータ収80台、山梨中銀の市内4支店の公用車3台、契約先損保関連の

答 している。 用した通報システムを予定。スマホのカメラと位置情報 NEの活用は。 能

問

ロメ推進は

答問答問答問答問答問

震診断、家具固定などを啓発

NEの活用は

減災リーダー活動の場創出は。 情報の継続的発信に活用す

認定して

る 人の

· 2

)地域減災リ

适用.

路維持管理の民間委託

問

北杜

市口

×推進計画の進捗

は

力を要請する。民間施設に協 難場所の情報道路状況や避 協定に基づき 備蓄 への啓発など。 を通じて 市のHPや 観光客など帰宅困難者へは。 自動ラップ式 ラ 防災無線な の活用。 市

表 質



住宅の耐震化などを強ルで、一年の災害対策は。 市の災害対策は。

らの備蓄、避難訓練

木造

化する。

問

大雪対策は

能登半島地震を踏まえた今後の

答 問

答 問

備蓄のマ

協定締結の民間事業者に燃料順蓄のマットやジェットヒーターの

避難所の寒さ対策は 県の被害想定に合わせ見直す。 避難所・備蓄品の想定は。

答

除雪体制を降雪時期前に整備

能登半島地震の被災地 〈災害派遣の市職員撮影〉

答

新たな価値創出の拠点

凝固剤など

民の 答

問

答 答問 ト両面の環境整備を支援す 組織変更の必要性は。 生涯学習の場を る

所管部署の検討も必要に応じ行う 市民との話し合いの場は

大規模災害への備えは

会派しんせい

平時の対策を強化

答 幅広く意見を伺う

問

答

活用など、魅力ある教育と学郷土愛につなげる「ほくと學」

た体験活動・探究活動を

通

校のしか

答問 西線の延伸を検討。 編。今後、東西線と北線の循環線答明野エリアはデマンド交通に 化 改

答問答問 自転車やバイク、自家用車など パーク&ライドの推進は。ニーズに対応した連携をタ 検討。

を対象に「やまな

ム」を開催、教職に

取り組みない報に対する

をる

象に「やまなし教育みらいフ県教委では大学生や高校生

セミナー実施は。

中学生へ教職の魅力を伝え

りを行って

や生活物資提供の支援を要請。活用。協定締結の尽限を要請。

答 問

甲府気象台の早期注意情報2月5・6日の対応は。

答

生理用品、紙おむつ、哺乳瓶、

粉

決定。夜間も職員が対応。受け、部局ごとの配備体

部局ごとの配備体制や方針

を を

女性、乳幼児用品の備蓄は。

液体ミルクなどの備蓄を推進

イレ対策は

問を行った 他、「関係行政機関の職員とは」の質

体験を実施している

職員2人で凍結防止剤を

散布。

支所の対応は

気象の変化や道路事情

|図書館とコミュニティ・コモンズは

コミュニティ・ の場を目指す。・コモンズは。

答 中2生が職場体験実施

公民館などとの連携を見据 ż

解を深める働きかけであ 教員への質問を通し、

3

は中学生を対象に、

教員不足が深刻化し、

他県

魅

伝えるセミナー

を開催。 、教員の

若

本理手力

教職への

公共交通は

利用環境の向上を目指 ਰ

答 環境づく

市の自然や地域資源を

生

原っぱ教育の将来に必要な

た取り組みを。

明野エリアはデマンド交通市民バス路線の検討内容は。

病院バスとの連携は、

要と考えている。 と組み合わせるための環境整備は重

> 進めている。市ではキャ 理解を深めてもらう

中学2年での

職 教 育

答 問 公共施設の開閉館の判断は を考慮。

一般質問



清水

敏行

信を

答 利便性向上、負担軽減に効果

機

表質

答

訪問介護報酬 引き下げ反対は

安定的なサービス 提供が重要

日本共産党 みす 清水

進

|| グロブランド力を所得増につなぐ 問

答 と目標値は スの 米粉 地場農産物の学校給食への活用 使用の 献立 を 予

は「金芽米」100% 農家への価格保障、所得支援は。 地場産物目標は 49 9 % 定。 重量 既に ベ

「特別栽培米」補助金以外に実

する考えはない。

施 答

問 補聴器購入助成制度は

引き上げ、介護従事者の処遇改善をという。 国・県の介護給付費負担割合の選改善を国に求める考えは。 利用者負担の引き下げおよび処

答 一今後の検討課題

間 保険料引要望している。

保険料引き下

げは。

特養

示

答

答(6年度から、所得の多段階化に低年金で入所可能な支援は。

今 補聴器購入助成制度の実施は 後の検 討課題 向

問答問 ŧ た 負担軽減で健診受診 5大ガン検診の無料 化は。 率 上 は

無料化を検討。 年度から40歳~ 64歳のがん 検

答

保所 減で、 負担 を 担軽 によ

訪問介護事業所の 平均利益率7.8% 厚労省は高いというが

○ 約 4 割の事業所が赤字 一部の大手が 異常な高利益

36.7

昇を抑え

者 安否確認の拡充は 給食サー ビス制度は。また、高齢

が設定さ 施設サ れ 超過分は現物支給 利用に は負担限 さ度

れ額

る

3

資格取得費用助成を実施 介護従事者の確保と定着は。 後も支援策を検討する

再生産可能なコメ農家支援は 答 健全経営に努める

答問 減額 答問 する考えはな 基金活用や法定外繰り 入れ

とな 減免分は他の被保険者への転 実施は困難。

答 問 わせて、丁寧に対応している

答問 。説明会の ため

支援や改善策を検討して

問 中学校再編整備は

答問答問事 不登校検討委員会の議論 は

中学生の発達段階、本市の状況 再編議論に科学的知見は。 等 80歳以上の一 確認と合わ の一人暮 せ 高 4

国保税引 き下げの考えは。

国庫負担率引き上げの要望は

問 答 引き続き要望して 5

答 魅力ある学校づくりを行う

議

いる

問 国保税引き下げは <u></u>
の
の

で

18歳までの均等割り減免は 嫁

国保制度の相談者に減免制度周知と個別 は実情に流相談は。 合

事録は作成していない。合 参加者は85人。説明合 地域説明会と議事得 録 は

を 勘案し、 教育環境を整える。

齢者 弁

一般質問

清

問 条例制定は拙速では コモンズ

志村

答 機能維持の観点から必要 制定に否定的な市民意見の

設置、 反映は。 答 反映できて 図書館サ 司書の柔軟な配置 ビスポ イン など 多の

署名者の思いが表れて 多数の署名の受け止 あは。 いる。

答

問 審議会など参加の是非は副市長、教育長の

問 答 互選で選任、 違和感な U

える う審議会条例 市長や副市長を 条例改正の必要はないと考 を 改めては、 除外する

答

の経過、 判断に誤りは 審議会強行開 雪 を 考 慮、 開 催

旨を再度委員に連絡 催の 判断を当日の 開催前日の降 朝、 決定す 3

本庁舎位置決めの

Answer

検討会議立ち上げは

事前検討資料作成中・

齊藤

市民アンケート調査実施

ともにあゆむ会

「仮庁舎」としての現市役所

が、活動スペースが手狭であり、十分現本庁舎は耐震構造上適合している総合支所に現地対策本部を設ける。 答 問 に拡大実施していく る。今後は可能な部活動から段階 離 部活動指導員の配置を進めて 中学校の部活動の地域移行は。して考える問題と捉える。

的

水道料金の

改定は。

答 問

6年度内の答申を考えて

に基づき、

老朽 箇所

から 管路

優 の

先 劣

的

に診

更断

걘

新

している。

表質

必要と考える。

な広さと機能を備えた新たな庁舎が

問 市立図書館の再編は

丁寧な説明に努める

答

住宅耐震化率は73%

問

きめ細かな防災対策は

答 具 問 は説明に努める。 具体的な事項も 体 的内容の早期説明会の実施再編後のありオネリ を示す は北 丁寧

除去・改修に補助金を交付。

中高校の

対震化

ブロック塀の安全対策は。

答 問 反映されていると考える リックコメント 図書館関連意見は29件。 「公共施設個別施設計画」での の反映は 再編に

答問答問答問答問答問

の他施設の耐震化は。

内全校で耐震基準に適

0

答 説明会開催は考えて 説明機会は 本定例会でご審議いただく ため

答 問 む。

耐震化関連の補助

制度は。

6年度から耐震シェルタ

設

置

コミュニティ・コモンズ設置

条

例

の

フラ

インの安全性確保など主要交通・通信機能の

などに

取

h ライ

組

強化、

今後の安全対策は 福祉施設は耐震基準に適合

|徒数見直 いない。

問 水道料金問題は

上下水道事業審議会で審議中

答 実務者 使用分受水料問題の協議は |務者レベルで協議。||市の使用状況を反映し 水道企業団と3 市の責任水量制 た見直-

甲川整備のため現況

ま **問**た、

本庁舎建設までの災害対応は

意見を伺う

ート調査結果を示し、幅広く市民の資料や6年度実施予定の市民アンケを行い、現在、最終確認中。事前検討

向 12 答 問 答

学年3から4学級、全校9検討委員会の審議内容は。

学級、

新設校2校を

基本

とす

る か

方

b

舎の 答

規模と位置、概算事業費の

舎の現状と課題の整理、

新广

まえた基礎デ

タ・児童

生

徒

人口

動態統計などの出

算出

は

各種デ

えは。新庁舎建設に係る事前検公募による市民会議を立ち上げの事による市民会議を立ち上げる。

討る者がため、

答

適正規模を検討する

問

中学校再編課題は

料作成の委託事業の進捗は

答

必要に応じて、被害甚大な災害対策本部を本庁舎に、現在の庁舎の耐震性は。

舎に

設

ф

しない。適正規模と不登中高一貫校の甲陵中学は

登は

校再

切対

甲陵中学校や不登校問題

は は編

な 地

域 Ó 置 答 問

もにあゆむ

会

を補助対象に加える。

大泉町地内の集中

している。農業用施設復旧は39件中は地元理解を得るため計画を再検討は地元理解を得るため計画を再検討は地元理解を得るため計画を再検討のは、今後の河川整備方針は。 る。 4 名 県は泉川、宮川 川整備のため現況調査を業務委託 豪雨被害復

支援策の充実を図る

みらい創生

保坂多枝子

問

答 広い市域にマッチするか検討 Ą

いる。 訪問型サービスDの進捗は。 4年度より約2、 幹線と支線を組み合わせ運行 49人、5年度は12月までの:利用者は、4年度が延べ8 0 人の増。 万

援サービスを提供し、31人が利用して設。現在、1団体が付き添いや送迎支 生活できるよう、5年度から創 高齢者が住み慣れた地域で安心 31

間 しらかば

しらかば保育園さくら分園閉園

答

検討す

3

医師との連携は。

問

甲陽病院に勤

務する産婦人科 いる助産師3

いる。

答問

市内で開業している助助産所と病院の連携は と定期的に情報交換して

劣化-答

している。活用策を検討。

建築後40年以

過

こどもパー

ク建設のビジョンは、

自動運転技術などと組み合わせ、A-を使った交通手段の導入は、 利用者

活用した移住支援金やコワーキングリフォーム補助金の拡充、国の制度を 育て世帯への家賃補助、空き家バンク に選ばれる地域を目指し、 -ス整備などを実施し、 取り組 若い世代

交通の導入は

市民バスの利用状況は、

答問 較で 8

いる。

答問

きるが、 答 問 より効率的な交通システムを実現で 特に人口密度が高く、

駐車場を増設し市民ニーズに応えたい。 具やインクルーシブ遊具を設置する。答 既存設計を活用し、大型複合遊

> 移住・定住施策と子育て施策の 多くの方が求めて 「子育て応援金」の創設、転 クか いるも のを 入子 優 郊で

関連は、

答問

子ども目線の

先的に進める。

答 問 女性への支援は

相談室が対応 は9件、ネウボラ推進課の家庭児童件のうち70件。DVの相談は、4年度 件のうち 施行される。女性からの相談は 答 問 える女性への支援に関する法律J 月時点で生活困窮相談延べ 6年4月から「困難な問題を 44 件、 4年度は、延べし

答 問

関係部局間の連携を図り、伴走的支応。重層的支援体制整備事業により「母子父子自立支援員」が相談に対答。 児童福祉司などの資格を持つ

基本計画策定は。

民団体が特定外来種オオキンケイ県レッドデータブック」などを活用。

キンケイギ

市 围

の「自然環境保全基礎調査」や「山梨

本市の動植物や地形地質は、北杜市としての実態調査は。

クの分布を調査し、南アルプスユネス

人権相談について広く周知 専門のウェブサイ を作 戍。 Ļ

ズを的確に把握し、研究を進める。 |伴走的支援を行う DVや貧困など実態把握は。 困難な問題を抱える (年)が抱を抱 6 7

6

専門相談員の設置は。

取り組みや状況の広報は。 県・他市の動向を見ながら検

コエコパ

ーク事業でも、エリア内の生態

系調査が実施されている。

市独自の調査が必要では

の需要が頻繁に発生する都市部や 率になることも想定される。 のみに頼ったルート設効果が発揮できる れる。地域ニー設定は、非効る。本市では 効は近

15 生物多様性の考えと保護は

|||市民活動と連携し対応

討

答 体制で取り組む必要があるが いろいろな方に関わっていただき 全

答

一定の把握はして

Κ

連携しながら対応

2024年4月1日困難な問題を抱える女性 への支援に関する法律が施行されました

有 が考えは 性の地域戦略を策定する必要がある北杜市では、他に先駆けて生物多様 杜市では、他に先駆けて生物多様全国でも有数の自然に恵まれた 機農業の団地化なども 検討。

答

多様性の関連は

ガニックビレッジ宣言と

生物

答 いる。国・県の動向も踏まえ、検討地域戦略策定の取り組みを記載 第2次北杜市環境基本計画で 検討 して L

問 災害対策は

答 |企業や他の自治体と連携する

答

使用しないことからの収穫減のリスク

インに沿っ

を図

化学肥料・化学合成農薬を

全く

た取り組みでステップアップ や国の特別農産物ガイ 薬品も使用で

ŧ

ることは、有機農業

日本では、

海外で禁止されている

の課題では。

3

新たな価値が付与されると考えていもに、ブランド化などにより農産物に

宣言を行った。環境負荷の

軽減と

۲ ジ

進するため、「北杜市有機農業実施

ステム戦略」に基づき、有機農業を

推

5年3月、国の「みどりの食料

計画」を策定し、オーガニックビレッ

問 発と備蓄は。 災害時に使いやすい段ボ -ルの開

イスなどを商品化。原一ルを使った間仕切 問 答 防災用品と. 入を検討した 段ボ た間仕切り ルベッド して、民間事業者 優れ 備蓄 た製品の道 して 品の導いたイレ、 3

締結は 他の自治体との相互応援協定の

年の大雪の際は、羽村市からインスタ東京市および荒川区などと災害時相東京市および荒川区などと災害時相東京市および荒川区などと災害時相原袋井市、東京都羽村市、新宿区、西原袋井市、東京都羽村市、新宿区、西中部横断自動車道沿線の19市町村、中部横断自動車道沿線の19市町村、 答 長野県佐久市から静岡市までの メンやパックご飯など多 の

一般質問



大芝 大芝 正和

答

観

光案

観光案内所

優内問

所

など

の

観

光案

先譲渡は。

答 介護職員待遇改善を支援する

護職員不足で介護難民が増加す齢者の最大の不安は介護だが、維持に行政のサポートが必要。 待遇改善が必要だが。 高齢化による 介護事業者への財政的支援は 地域のコミュニティ る介高

動 **問**を 答 援 答 事務的補助や指導助言を行 支援する職員配置は。 コミュニティ・コモンズに地域活 上位の待遇改善加算取得を支 職員報酬の改善につなげ 3

う職員配置は検討課題と考えてい

答民間事業者に譲渡進める

生物

多様性って

なに?

NACS-Jバンフより

地域戦略策定で自然を守ろう

画的に 市民生活に直結しない施設から計設縮減は避けて通れない重要課題 は行政のスリム化が必要で、公共施 人口減少社会に対応するために に廃止・譲渡が必要だが。

事業者への譲りの所は3カ 答 渡 に「北社市こど を進める。 いる理由は。 計画案 も必要な施設

げ

保育園と小学校の連携は

答 連携をさらに強化する

とは、学級に児童のは 連携は今後ますます必要だ。対策にも重要。保育園と小学校 保育園年長から小学校1 にも重要。保育園と小学校の、学級運営や増加する不登校 特性を把握・ 共有· 车 す まで るこ

現状と課題、今後の方針は。

が少ないことが課題。さらなる連携実施。幼稚園などと情報交換の場数育研究部会が情報交換会議を教育研究部会が情報交換会議を を図

移行する考えは。 保育園の所管を教育委員会へ

19 ● HOKUTO GIKAI DAYORI 令和6年3月定例会

所管移行は考えて の



明るく元気な子どもたち

いないという思いからだ。のが失われていくのはもった年にわたり継承されてきたも 懸命なのかと問われ かつては地域住民の願いを

菊地

勝

れば、 長 生

思います。我が家も3月に短 生活を迎える方々も多いかと

新社会人として

桜花爛漫の季節を迎え、

八ヶ岳ブル

0)

青空、

した山々とのコントラスト

住して3年、

天の川

団体も多いのではないだろう いかにすれば次世代に良好 資金不足に直面している

席にいたご家族も、和やかにれでいっぱい。我が家の隣のお店に行くと大勢の家族連

役割は大きい

私たち「里」のくらしが担う海の俯瞰した環境でみると、

いている。

感じました。

つに結ぶ、素敵な贈り物だと接商品券」が、家族の心を一

ろうか。 は、 た。

人はどうなっているのだ 41年後のこの地域は、

森

人間の役割は、

地球の未来

の笑い声に

「北杜市くらし応

えてくる、それぞれのご家族 した。あちらこちらから聞こ お孫さんのお祝いをしていま席にいたご家族も、和やかに

なぜか2065年を指してい

今朝、我が家の電波時計が

てまいりたいと思います また一日一日を大切に過ごし た一家だんらんのひととき 一歩成長した姿を楽しみに 商品券でお腹いっぱい食べ

つも、

森との共生について考

と切に思う。

行動する時間を持ちたい

原

和子







水張り問題を考える5年に一度の 茂

雪化 今年12月に北

祭り事は地域の要

ハッピー商品券

なぜそんなにお神楽に一

だが、現代では崇敬の念も一代表して奉納されていたもの か。 足 律ではない。その中で人材不

に行きました。

があり、

川があり、それらは

海へとつながっている。

森里

ぶりに家族4人で焼肉を食べ 応援商品券」を持って、 お祝いとして「北杜市くらし 長女が節目の時を迎えました。

久し

瞬の静寂の時間が好きだ。 ここ北杜市は山があり、

る。

朝昼晩のあいだにある

で読書ができることに驚かされ は日常の風景となり、月明かり

し合い、さまざまな挑戦が続些細な事でも多くの意見を出 か。 目標を立てて会員全員で臨む。 おの得意分野を分担し、 な状態で引き継いでいけるの 保存会を組織化しておの 共通

っていくと考えている。 地域のさらなる絆構築に繋が る機会ともなり、 同時にそれぞれの為人を知 その交流が

一般質問

神田

正人

開催、 |」を創設し、中小企業などを |、「北杜市未来創造事業費補 |企業を対象にDXの説明会を

催、市内企業就職につなげる。杜市高校生企業説明会」などを . 本市の人手不足対策は。ア形成などが進められている。 高校生企業説明会」などを開「北杜市合同企業説明会」「北 DXによる効率化の現状は。

一安全確保を図る 過学路の安全確保は に情報提供を行う。

さい「燃え

ごみステーション

るごみ袋」

ただいてい

協力をい

集の効率化

「ごみステ

・ションー

一設置で

収

答

高齢者にも資源の分別をお願

者へのごみ出し支援は。 問 ごみ出しの現状は。また、

高齢

高校生に企業説明会開催や 未来を見据えた人手の確保は

シップ導入

、を図る

答問

な作業である

高齢者にとって、ごみ出しは大変

助金」を創設し、

答 支援策を研究する

答問議答問 毎年のように報道される。 登下校中児童の痛ましい事故 安全対策の現状は 「北杜市通学路安全推進会

路合同点検を実施している 今後の対策は。 各小学校からの報告を基

地域の方や警察の協力を 通学路の安全確保を図る。

化、高齢者再就職支援、女性のキャいる。対策として、DXによる効率

答 市内企業就職につなげる

人手不足が深刻化・慢性化して

支援策を研

導入

点検などの実施方法は。で検討、対策を実施。 さまざまな機会を通じて事業 外国人労働者の確保は。

7日 全員協議会

15日 峡北広域行政事務組合議会全員協議会

20日 定例会本会議(開会)、広報編集委員会

22日 議会運営委員会、後期高齢者医療広域連合議会定例会

28日 経済環境常任委員会

29日 全員協議会

12日 予算特別委員会

13日 本会議(代表質問) 14日 本会議(代表質問·一般質問)

15日 議会運営委員会、全員協議会、本会議(議案審議、閉会) 18日 西部広域環境組合議会全員協議会

21日 峡北地域広域水道企業団議会定例会

26日 全員協議会

28日 西部広域環境組合議会定例会

3B·8B·12B 広報編集委員会

11日 県市議会議長会正副会長、局長事務局長会議

17日 県市議会議長会定期総会

4月

10日 正副議長、正副議会運営委員長会議・議会運営委員会

19日 市政報告会 25日 関東市議会議長会定期総会

議会のうごき

1日 県市議会議長会議員合同研修、市町村自治講演会

後期高齢者医療広域連合議会全員協議会

13日 峡北地域広域水道企業団議会全員協議会

16日 議会運営委員会、全員協議会

21日 峡北広域行政事務組合議会定例会

26日 総務常任委員会 27日 文教厚生常任委員会

4日~7日 予算特別委員会

8日 本会議(講案審議),予算特別委員会,全員協議会

潤

おける5年に一度の水張り条田活用直接支払交付金制度に 受ける担い手 ず、長年の減反政策を強いらお米の産地であるにも関わら 張ることが不可能な水田も多 排水性を良くしたために水を 件が問題だ。既に畔を抜き さらに一昨年から始まった水 伝換した。また、農地を引き れ、麦・大豆などの畑作物に の水稲栽培に適した美味しい 催が決定している。 26回米・食味国際大会」 も減少している。 杜市にて「第 県内最大 の開

森

はないか。 に地域や農業を活性化し、 食料安保の確保を基本理念 山間地域では死活問題で



日々のくらしを丁寧に送りつ を見通して今を生きること





北杜市ウォッチング

HOKUTOSHI WATCHING

市内現地視察調査を実施 1月29日

主要事業、施設運営の状況を把握するため、次の施設の視察調査を行いました。

- 市立白州保育園・西部こども園の仮設園舎建設現場
- 八ヶ岳スケートセンター
- 令和5年7月の大雨による 災害箇所 (大泉町地内)





- **酪農、農業の物価高騰などに伴う現状** (藤原氏(清里)、農事組合法人営農たかね)
- 子育て支援施設 (こどもパーク) の現状

今後の議会活動に役立てていきます。

6月定例会の予定

B	月	火	水	木	金	±
9	10 本会議 (開会)	11	12	13	14	15
16	17 予備日	18 総務常任 委員会	19 文教厚生 常任委員会	20 経済環境 常任委員会	21	22
23	24 予備日	25 本会議 (代表質問)	26 本会議 (一般質問)	27 本会議 (閉会)	28	29

- ※日程を変更する場合がありますので市ホームページでご確認ください。
- ※傍聴はどなたでもできます。本会議は議場に、委員会は全員協議会室(本庁西館2階)にお越しください。 ※合和4年4月字側合案本会の課題・電視等の提出期限は4月3日を予定しています。
- ※令和6年6月定例会審査分の請願・要望等の提出期限は6月3日を予定しています。

寄せください。 のご感想、ご意見をお 3点工夫してみました さまにはいかがでしょ ぜひ前号などと比較し 例会の日程を掲載」と 市の季節感、市民の皆 節となりました。北杜 てご覧いただき、読後 を目指してまいります めて記述」、「次回定 項目、内容ごとにまと 略」、「質問、答弁を すい紙面づくりをと検 李節が過ぎ、風薫る季 の開花、それを愛でる 編 で答弁者の名前を省 読みやすく、分かりや では、市民の皆さまに します。毎回編集作業 て、「質問者の記述 今後もより良い編集 春の訪れを告げる桜 今回第78号をお届け 本号ではその一つと 工夫を重ねていま 集 後 記

議会広報編集委員会

委員長 志村 清 副委員長 小林 勉 士士 正和 委 員

神田 正人 秋山 真一 進藤 正文 清水 敏行 齊藤 功文 清水 進